

子どもの権利ってなあに？ 大人のかかわり方は変わるの？

こどもまんなかまちづくりを めざして

～子どもの権利に関する条例の制定に向けて～
まちが動き出しました

講演会

なぜ、いま、子どもの権利条例なのか？

～こども基本法元年を迎えて～

未来を担う子どもたちの健やかな育みを社会全体で後押しするための仕組みづくりについて、一緒に学びましょう。

日時 26(土)14時～15時45分(開場13時30分)

場所 りんくる(花川北6・1)

講師 早稲田大学名誉教授 喜多明人氏

定員 100人

申込期間 1(火)～17(木)



▲申込
フォーム

市民ワークショップ

子どもと大人でおしゃべりしたり、
遊んだり、楽しく学びながら、

子どもの権利について考えてみませんか。

全4回参加してオリジナルTシャツをゲットしよう！

対象 全4回参加でき、市内在住・通勤・通学する
小学5年生以上

場所 花川北コミセン(花川北3・2)

日程 ①20(日) ②10/1(日) ③11/12(日) ④R6/1/21(日)

時間 10時～12時

定員 子ども25人、大人20人(申込多数時抽選)

申込期限 10(木)



この事業はサマー
ジャンボ宝くじの
収益金を活用して
実施しています。



▲申込
フォーム

もくじ

- 3 市長所信表明
- 6 令和5年度予算の概要
- 7 いしかり地域応援商品券
- 8 募集
- 9 石狩市職員採用資格試験／
量ってダイエット100日作戦
- 10 石狩市民図書館／コンビニで各種証明書が100円
- 11 いしかりっ子ひろば
- 12 ヘルシーライフ／救急当番病院
- 14 市役所からのお知らせ
- 17 暮らしの知っ得情報
- 18 イベントカレンダー
- 21 若者しごと図鑑
- 22 まちの話題
- 24 エッセイ「私と手話」

共通事項

申込方法 各申込フォーム・電話・ファクス・メール(申込タ
イトル・氏名・住所・年齢・連絡先・託児(申込
順6人)の有無、講演会のみ手話通訳者の
有無)いずれかで申し込み

※「市民ワークショップ」は高校生以下の参加
に保護者の同意が必要

申込・問合せ 子ども政策課 ☎72・3631 FAX 75・1340

✉ k-ssk@city.ishikari.hokkaido.jp

いしかり子育て応援 プログラム「IP」 (Ishikari Program)

「どならない、たたかない、おどさない」
しつけのヒントを学びます

対象 12歳までのお子さんの保護者で、全6回参加できる方

日時 31、9/14・28、10/12・26、11/30 全て木曜10時～12時

場所 市役所(花川北6・1)

講師 家庭児童相談員

持ち物 筆記用具

定員 8人(申込順)

そのほか 託児あり(要予約。申込順8人)

申込期間 2(水)～21(月)の平日9時～17時

申込・問合せ 子ども相談センター ☎72・3195



「子どもの人権110番」 強化週間

23(水)～29(火)は「子どもの人権110番」強化週間で
す。いじめや虐待、インターネットを悪用したプライバシー侵害な
ど、子どもの人権に関する悩み事について相談時間を延長し
て解決に導きます。

※相談無料、秘密厳守

【電話による相談】

☎0120-007-110(全国共通・通話料無料)

受付時間 平日8時30分～19時、土・日曜10時～17時

※強化週間期間外は平日8時30分～17時15分(年末年始除く)

【LINEによる相談】

アカウント名 SNS人権相談

検索ID @snszinkensoudan

問合せ 広聴・市民生活課 ☎72・3191

石狩市長選挙が5月14日に行われ、加藤龍幸市長が再選。令和5年第2回石狩市議会定例会において、二期目に向けた所信表明を行いました。 関 政策担当 ☎72・3644

市長所信表明より

4月に札幌市で開かれたG7気候・エネルギー・環境大臣会合は、温室効果ガスの排出削減策が取られていない天然ガスを含む化石燃料使用の「段階的廃止を加速させる」との共同声明を採択しました。

また、声明ではロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー危機下でも、再生可能エネルギーを拡大する必要性が確認されました。

わが国におけるエネルギーの自給率は2019年度12・1%で、ほかのOECD諸国と比べても低い水準です。

再生可能エネルギーは単に二酸化炭素排出量を抑えるだけでなく、わが国の本質的課題であるエネルギーセキュリティに大きく貢献する点にもつと着目する

必要があります。再生可能エネルギーの比率を高めておくことは、国家規模での万が一の備えにほかなりません。

こうした考えのもと、地域資源から生まれたエネルギーが地域内で循環する社会構築を目指します。

そして、われわれ個人の単位でも、社会全体の行動変容に向けたライフスタイルの転換が必要です。「DXの活用などにより、「脱炭素」「循環経済」「分散・自然共生」という多角的な切り口によるアプローチでSDGsに取り組みつつ、私たちや将来世代が安心して暮

らすことができるグリーン社会をつくっていくことを目指します。

市長になって4年がたちました。石狩市は、あふれる市民力や多種多様な企業など、大きな財産を無限に抱えている「まち」であることを再認識した4年間でもありました。人工知能の研究開発がいくら進んでも、最終的に社会を動かしていくのは人です。多くの人が夢を持ち、力を存分に発揮できる環境を創造していきます。



多くの人が夢を持ち、力を存分に発揮できる環境を創造していきたい

石狩市長
かとう たつ ゆき
加藤龍幸